年末だけど、このまま泣き寝入りはできません。

元売会社の異常値上げに抗議する緊急灯油集会

不景気でガソリンが売れない「つけ」を、灯油にかぶせてる。

1リットル当たり、7円も灯油だけが高いなんて、異常です！

石油元売会社が、灯油の仕切り価格（卸値）を異常に上げています。１１月中旬に、生協では暫定価格を１ℓ ９０円に決め、18ℓ１缶 1,620 円でいける情勢でした（原油価格も安定していた）。

しかし、その後毎週のように元売会社の仕切り価格の値上げがあり、４週間たった現在では１ℓ 当たり６円も上昇しました。今、石油製品市場では、ガソリンより灯油の方が７円も高いという異常な状況です。値上げの理由は明確ではなく、多少の「円安」の動きに便乗し、それ以上に上げていると言わざるをえません。ガソリンが売れない「つけ」を、冬場の灯油で儲けようというのでしょうか。すでに市況もあがり、このままでは昨年以上の史上２番目に高い冬期 1 缶 1,700 円灯油で厳寒期を過ごすことになりかねません。

元売会社の不当な値上げに断固抗議し、社会的にも訴えましょう。

不当な灯油の値上げに抗議しよう

12･21緊急灯油集会

県民のくらしが昨年以上に苦しい中、石油元売会社・国・県に対し私たちの主張をアピールするため、緊急の灯油集会を開催します。ぜひ、集会に参加し、私たちの声を大きく広げていきましょう。

と き　12月21日(金)10:30～11:30　（その後10数名で要請行動）

ところ　岩手県民会館　4階　第2会議室

内　容　元売会社の異常値上げに抗議する緊急灯油集会

○ 10：30～灯油をめぐる情勢や元売会社の異常な仕切り価格の値上げについての問題提起や運動の提案　○11：10～各方面からくらしの実態のアピールや抗議の主張　○11：20～集会の決議　○集会後は、参加メンバー代表による県や政党への要請行動。（元売は県内にないため別要請）